



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 イー・ギャランティ株式会社

コード番号 8771 URL <http://www.eguarantee.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江藤 公則

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 邨井 望

TEL 03-6327-3577

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,855	3.9	624	11.3	633	11.5	355	8.8
25年3月期第2四半期	1,785	5.3	560	29.5	568	29.7	326	42.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 399百万円 (13.2%) 25年3月期第2四半期 352百万円 (34.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	34.89	33.74
25年3月期第2四半期	32.36	32.32

(注) 平成25年3月1日付で1株を2株とする株式分割を行っております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
26年3月期第2四半期	8,085		5,192		50.5	399.81
25年3月期	8,029		4,944		48.3	381.38

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 4,086百万円 25年3月期 3,877百万円

(注) 平成26年3月期第2四半期の純資産は「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式271百万円を、平成25年3月期の純資産は「従業員持株会支援信託ESOP」が保有する当社株式278百万円を、自己株式として控除しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	17.50	17.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	17.50	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	10.6	1,280	24.1	1,300	24.0	700	21.0	68.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料2ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	10,221,000 株	25年3月期	10,165,800 株
26年3月期2Q	160 株	25年3月期	160 株
26年3月期2Q	10,190,241 株	25年3月期2Q	10,095,640 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融・経済政策の効果等を背景に、公共投資や住宅投資は増加傾向にあり、雇用・所得環境にも改善の動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調を示しております。一方で円安による輸入原材料の高騰や欧州の景気低迷など、依然として景気の下振れリスクがあり、先行きは不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻く環境を見ますと、平成25年度上半期の企業倒産件数は5,320件と、前年同期の5,439件に比べ2.2%減少しており、依然として倒産件数は抑制されている状況にあります。(帝国データバンク調べ)

このような環境の下、信用リスク保証サービスは引き続き堅調に推移いたしました。中小企業金融円滑化法が期限切れを迎え、倒産件数の増加が見込まれる中で、顧客ニーズに適したコンサルティング営業を行うとともに、保証の有効な活用方法を提案することで顧客満足度を高めるサービスの実現を図りました。

また、既存販売チャネルとの人的交流を図るなど、関係強化に努めることで、既存顧客からの保証引受額の増額に加え、新規顧客の開拓を実行してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,855,739千円(前年同期比3.9%増加)、営業利益624,186千円(前年同期比11.3%増加)、経常利益633,512千円(前年同期比11.5%増加)、四半期純利益355,560千円(前年同期比8.8%増加)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 財政状態の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて0.7%増加し、8,085,318千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて8.3%減少し、6,172,671千円となりました。これは、現金及び預金が1,137,958千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて47.5%増加し、1,912,647千円となりました。これは、投資有価証券が696,033千円増加したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.2%減少し、2,893,235千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.5%減少し、2,667,077千円となりました。これは、前受金が224,630千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて22.5%減少し、226,158千円となりました。これは、長期借入金が73,184千円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5.0%増加し、5,192,083千円となりました。これは、利益剰余金が177,661千円増加したことなどによります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成25年5月14日に公表いたしました売上高4,000百万円、営業利益1,280百万円、経常利益1,300百万円、当期純利益700百万円から変更はございません。今後の経済情勢及び業績の推移により、通期の見直しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,429,412	4,291,453
売掛金	39,620	24,796
前払費用	1,052,109	1,599,803
繰延税金資産	98,844	98,844
未収入金	57,094	54,432
その他	55,236	103,340
流動資産合計	6,732,317	6,172,671
固定資産		
有形固定資産	21,269	97,774
無形固定資産	84,227	63,661
投資その他の資産		
投資有価証券	845,973	1,542,007
その他	345,418	209,204
投資その他の資産合計	1,191,391	1,751,211
固定資産合計	1,296,889	1,912,647
資産合計	8,029,206	8,085,318
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	34,682	23,768
1年内返済予定の長期借入金	55,640	80,984
未払法人税等	273,414	238,317
保証履行引当金	243,278	319,631
賞与引当金	89,000	72,340
前受金	1,964,875	1,740,244
その他	132,260	191,791
流動負債合計	2,793,151	2,667,077
固定負債		
長期借入金	212,480	139,295
役員退職慰労引当金	77,661	86,378
その他	1,620	484
固定負債合計	291,762	226,158
負債合計	3,084,913	2,893,235
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,436,034	1,448,454
資本剰余金	846,034	858,454
利益剰余金	1,873,623	2,051,285
自己株式	△278,692	△271,827
株主資本合計	3,877,000	4,086,366
新株予約権	38,744	38,744
少数株主持分	1,028,548	1,066,971
純資産合計	4,944,293	5,192,083
負債純資産合計	8,029,206	8,085,318

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,785,946	1,855,739
売上原価	598,702	574,526
売上総利益	1,187,244	1,281,213
販売費及び一般管理費	626,497	657,027
営業利益	560,746	624,186
営業外収益		
受取利息	8,440	10,451
為替差益	—	888
営業外収益合計	8,440	11,339
営業外費用		
支払利息	87	33
為替差損	67	—
持分法による投資損失	865	1,979
営業外費用合計	1,020	2,012
経常利益	568,167	633,512
税金等調整前四半期純利益	568,167	633,512
法人税等	215,392	234,304
少数株主損益調整前四半期純利益	352,774	399,207
少数株主利益	26,101	43,647
四半期純利益	326,673	355,560

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	352,774	399,207
四半期包括利益	352,774	399,207
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326,673	355,560
少数株主に係る四半期包括利益	26,101	43,647

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。